



式中だより

373号

平成31年(2019年)

3月15日(金)

発行 式根島学園 式根島中学校

04992(7)0017

「私には乗り越えられない壁はない！」

校長

穏やかな朝、だいぶ上手になったウグイスの鳴き声を聴き、目が覚める時期となりました。早いもので来週にはもう卒業式を迎えます。三年間、式根島中学校で学び育った9年生が卒業します。式根島小学校・中学校で学んだことは何だったかもう一度振り返ってみてください。

先日の朝礼で、東京オリンピックで活躍を期待されている池江璃花子選手の言葉を借りて講話をしました。急性白血病の診断の報道を受け、誰もが落胆した矢先に彼女から完治を目指す決意をつづつた中に「私には乗り越えられない壁はない」という言葉がありました。

人は必ずいくつもの壁を乗り越えてきているはずですが、その壁は低いものもあればものすごく高い壁もあります。そして、その壁を作るのは自分自身であったり、外的要因であったり様々です。一度にいくつもの壁が押し寄せるときもあると思いますが、その時に必要な決断は優先順位を付けて確実に一つ一つの壁に立ち向かうことです。

義務教育を終えていく9年生は、立ち向かう姿勢と乗り越える力を十分身に付けたはずですが、自信と夢や希望をもって大海原へ飛び出してください。

7・8年生、次のステージが目の前にあります。8年生・9年生として、その名前に相応しい中身を準備してください。

保護者・地域の皆様にはこの一年間、教育活動に対して御理解・御支援をありがとうございました。今後も式根島学園として9年間の連続した学びを基盤とした教育活動を推進して参ります。課題も多いかと思いますが、式根島の子供たちが自己実現を図れるように精一杯励んでいく所存です。益々の御理解・御支援をお願いいたします。一年間ありがとうございました。

よりよい式根島小中一貫校に向けて

式根島の風



式根島学園が開園して1年が経とうとしています。今年度の新たな取組として行いました小中合同研修では、小中学校の教員が3つのグループに分かれて小中一貫教育校でできる授業づくりを中心に研修を進めました。その一端として合同研修の授業を保護者・地域の皆様にも公開し、貴重な御意見をいただきました。

来年度に向けて、よりよい小中一貫教育校として9年間の学びを意識した教育活動を基盤に成果と課題を明確にした計画づくりを行いました。今後とも御理解・御支援をよろしく願いいたします。

平成30年度の教育活動を振り返って

教務主任

式根島中学校に赴任して1年が経ちました。美しい海に囲まれて、温泉に癒される日々の生活に幸せを感じています。今年一年間、生徒と充実した学校生活を送る中で、「式根島中学校の生徒は素晴らしい！」と気付く場面が沢山ありました。特に以下の3点を挙げたいと思います。一点は、「勉強する習慣が身に付いている。」ということです。様々な学習活動を通じて、全ての生徒が学校で真面目に授業に取り組む姿勢ができていること、課題を完了させる意識をもっていることや自力で問題解決しようとしていることが挙げられます。二点は、「発表することに慣れている。」ということです。式根島未来会議や学芸会などの多くの機会、堂々と自分の責務を果たす姿は立派でした。三点は、「多くの役割の経験がある。」ということです。委員会、生徒会や様々な行事における重要な役割を経験していることで、大きな力が養われていると思います。これらの長所は生徒自身にとって宝であるので、しっかりと認識し、大切にしてほしいです。私は教員としてこれらの長所を糧として、さらに生徒が向上するために支援できる教育活動を行いたいと実感しています。

1年間を振り返って ~各学年より~

【第7学年】

第7学年担任

体育館に響き渡る声で「はい」と返事をしたあの日から早一年。振り返るといろいろなことがありました。授業中や給食、掃除の時間に見せる笑顔や、授業やテストに取り組む真剣な表情など、一年間を通してみんなの様々な表情を見ることができました。その一方で、3人を見ていると、それぞれ悩みを抱え、葛藤する日も少なくなかったように思います。時には、何度も同じ失敗を繰り返してしまったこともあったかもしれません。その葛藤や失敗、もちろん成功もふくめて、そのすべてが今の自分をつくっているのだと思います。そして、今の自分が未来の自分をつくることになるのだと。遠まわりをした時にも焦る必要はありません。その途中で大切な何かを見つけられることもあると思います。上手くいかない時には、どうしても目線が下がってしまうものですが、顔をあげれば、みんなの周りには自分を支えてくれる家族、笑い合える友達がいるはずです。そこを見失わずに、これからも、3人が今この瞬間を大切に、自他共に認める成長した未来の自分に出会えることを願っています。

【第8学年】

第8学年担任

1年間、ありがとうございました。泣いたり怒ったり笑ったり…一年間色々ありましたが、「三人三色」の個性豊かな3人の担任をさせてもらえて本当に幸せでした。3人は、この一年間をどのように振り返っているのでしょうか。目には見えない「大切なもの」に、たくさん気付くことはできたでしょうか。

8年生は、心身ともに大きく成長する時期であり、心が不安定にもなりやすい時期です。3人それぞれ、悩んだり不安になったり苛立ったりしたこともありました。それでも、多くの方々に支えていただきながら、逃げずに向き合い、成長することができました。3人とも、自分への甘さが少し減り、周りへの優しさが少し増えました。

「全力」「感謝」を大切に、4月からは最上級生としてさらなる活躍をしてほしいと願います。一年間、ありがとうございました。

【第9学年】

第9学年担任

中学校最後の一年間は、受験という大きな目標であり、壁が立ちはだかっていたため、学級の雰囲気は今までと大きく変わった気がします。

「受験生」という言葉を受け入れつつ、しかし受け入れたくない気持ち。

やるしかないと分かっているけれど、行動につながらない自分自身。

そんな自分たちの気持ちと戦いながら、少しずつ受験に向けて学習に取り組み始めました。そして、自分の気持ちと向き合えるようになり、さらに友達のためにも力を出せるようになりました。面接練習や集団討論等、お互いに時間を作り、練習しました。言葉には出しませんでした。が、「5人で力を合わせて合格する」という思いが皆の中ありました。その成果もあり、5人全員が第一志望に合格することができました。

目標を達成すること、そのために努力すること、力を合わせることを体験し、実感した一年間だったと思います。受験を通して、学級として力を合わせるすることができました。これほど「5人で」「力を合わせて」と意識をすることができました。

今年度の生徒の活動の様子



入学式



修学旅行



島外学習



奉仕活動



夢・未来プロジェクト



新島地区音楽会



式根島大運動会



道徳授業地区公開講座



新島地区園・校児童生徒作品展

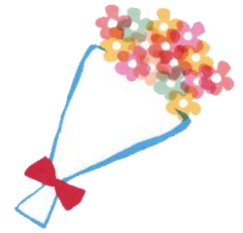
式根島学園 入学式のお知らせ

式根島学園開園 2 年目の入学式です。

- 1 日時 平成31年4月8日(月) 午前9時開式
2 会場 式根島学園 式根島小学校 体育館

※参列される皆様は、午前8時45分までに会場へお越しください。

※1年生、7年生につきましては、別途詳細を通知いたします。



波ようねりよ

数学科

春は別れの季節。毎日当たり前のように顔を合わせてきた生徒や先生方との別れはやはり寂しさを感じずにはいられない。

教師になり、1年目の年。3年生の学年所属となり、卒業式の証書授与の介添という大役を担うことになった。卒業式本番、校長先生から卒業証書をもらう生徒の顔を間近に見ていると涙をこらえることができなかった。

今でも時々この卒業生たちと会う機会がある。近況報告を聞いていると充実して過ごしているようで安心する。そして、この春から彼ら彼女らの多くが社会人として働くことになる。そう考えると、月日が過ぎるのは本当にあっという間だと感じると同時に、新しい生活が始まっても元気に過ごしてもらいたいとつくづく思う。

今年も式根島中学校から旅立つ生徒がいる。やはり、寂しさを感じずにはいられないが、新たな出会いの一つひとつを大切に、元気で過ごしてもらいたい。

「一緒に過ごせて楽しかったよ。ありがとう。元気でな！」



4月の予定

生活目標 : 気持ちよいあいさつをしよう、早寝・早起き・朝ご飯
保健目標 : 自分の体の様子を知ろう
給食目標 : 協力して楽しい給食にしよう

『式中だより』は、毎月20日をめどに発行していきます。

| | | | | | |
|----|---|-------------|----|---|-------------|
| 8 | 月 | 始業式・着任式・入学式 | 19 | 金 | 生徒総会 |
| 10 | 水 | ②～⑥標準学力調査 | 22 | 月 | 家庭訪問週間終 |
| 11 | 木 | 歓迎会 | 23 | 火 | 保護者会・PTA 総会 |
| 12 | 金 | 議案書討議 | 29 | 月 | 昭和の日 |
| 15 | 月 | 家庭訪問週間始 | 30 | 火 | 国民の休日 |

※カラー版の式中だよりはホームページでご覧ください。